

—冬の交通安全—

本校では、年間を通して交通安全指導を行います。冬の道路は、日も短く、雨や雪のために見通しが悪くなりがちです。御家庭でも、次のことを御指導くださるようお願いいたします。

- 道路を渡るときは、横断歩道のある場所で、車が完全に止まったことを自分の目で確認してから横断してください。
 - 左右を確認することに加えて、車が完全に停止した状態を見てから横断してください。
 - 横断歩道がない場所や、カーブ、T字路などでは一層注意して、何度も左右を確認してください。
 - 停止してくれた運転手に、感謝の気持ちを込めてしっかり一礼してください。
- 自分の通学路の危険箇所をしっかりと把握し、危険を冒さないでください。
 - 道路状況や交通量は、時間帯や日によって変わります。日頃から通い慣れた道路でも、常に周囲の安全を十分確認して通学してください。
 - 天候によって変わる道路状況を十分に確かめて、できるだけ複数で安全な場所を通して通学してください。
- 交通安全に一層注意してください。
 - 休日や冬休みの日中は、普段は学校にいる時間の平日の道路状況や交通量は、想像とは違っていることがあります。外出するときは、よく知っている場所や道路でも、交通事故に遭わないように、常に注意を怠らず、繰り返し安全を確認してください。
 - 雪が降ったり道路が凍結したりするときは、自転車に乗らないよう指導しています。朝は道路に雪がなくても、下校するときには積雪がある日もあります。天気予報を毎日確認し、安全最優先で通学してください。
- 水溜まりや雪の深い場所でも大丈夫なように、滑りにくい長靴を履いてください。

主な学校行事（予定）

※予定は、変更されることがあります。

月	日	曜	学校行事等	月	日	曜	学校行事等
12	1	金	スクールバス運行開始 全校道徳（人権教育、同和教育）	12	25	月	冬季休業（～1/8）
	4	月	第2回生徒総会学級討議	1	27	水	学校閉庁日、生徒活動停止（～1/3）
	5	火	2年生音楽鑑賞教室		9	火	第3学期始業式 3年生学習の確認テスト
	6	水	学校評価アンケート 英単語テスト		15	月	第3回「My 健」（～1/19）
	8	金	作品展展示作業 専門委員会		17	水	漢字テスト
	10	日	県アンサンブルコンテスト		18	木	入学説明会 授業参観 3年生家庭学習強調旬間（～2/1）
	12	火	期末保護者会（～12/15） 小児生活習慣病予防健診結果個別説明（～12/15）		19	金	第3回英語検定
	18	月	期末大清掃（～12/21）		22	月	3年生進学三者面談（～1/25）
	19	火	作品展撤去作業		26	金	計算テスト
	20	水	第2回生徒総会		29	月	新清掃分担開始
	21	木	漢字テスト		30	火	2年生小児生活習慣病予防事後指導
	22	金	第2学期終業式		31	水	1，2年生家庭学習強調旬間（～2/14） 専門委員会

見附市立南中学校学校だより 12月号

南中だより

令和5年12月1日

教育目標 自主・協和・錬磨

電話 0258-62-0987 F A X 0256-62-0483

Mail minami@mitsuke-ngt.ed.jp

Homepage www.mitsuke-ngt.ed.jp/~minami/

大人になるための努力を⑦ キャリア教育、進路説明会

校長 有本 千晴

毎年度、11月上旬から中旬に、中学校では「進路説明会」（※名称は学校により異なることがあります。）を開催します。本校では、11月19（日）「見附子育て教育の日」に実施しました。当日は、御多用にも関わらず、多くの保護者の皆様から御出席いただきました。

私は、進路指導について、次の3つのことが大切であると考えております。。

- 中学校：義務教育の最終段階を終え、高等教育に進むことを踏まえさせる。
 - 主体的に選択するという実感をもち、3年間をかけて自らの進路に向き合わせる。
 - 発達段階を踏まえ、日々の学校生活と将来の職業や生活との関連を考えさせる。
 - 現実的な探索と暫定的な選択により、自ら定める進路先を決めさせる。
- 精神的・社会的・経済的な自りつ（立・律）の基礎を築かせる。
 - 自りつ（立・律）のために必要な基礎的・汎用的能力を身に付けさせる。
 - 将来をたくましく生き抜く学力・体力を備え、自ら選択した分野で活躍できるようにする。
- 困ったときには、早めに家族や先生に相談する。
 - 進路の選択と手続きは、大人と大人の約束と同様であると考え。自分の都合で急に変わるわけではなく、様々な文書や手続きの締切や提出の期限を守り、正確に作成したり処理したりする。
 - 悩んだり分からないことがあったりするときは、一人で悩まず、相談し力を貸してもらう。

進路指導は、中学校3年生の11月に急に始まるわけではありません。本校では、発達段階を踏まえながら、各学年で次のことを計画的に実施し、将来のキャリアを考えるよう指導します。

	1学年	2学年	3学年
総合	ア 職業調べ イ 中学校卒業後の進路	ア 職場体験学習 イ アの発表	ア 上級学校訪問 イ 高校説明会 ウ 自分の将来設計 エ 進路説明会
学活	ア 学ぶことの意義 イ 将来に対する夢や希望 ウ 職業の種類や特徴 エ 働くことの意義 オ 他の人の生き方を学ぶ	ア 職業の種類や特徴 イ 自分の適性を活かした進路 ウ 働くことの意義や役割 エ 様々な学びの道	ア 自分の生き方 イ 自分の適性を知る ウ 働くことの意義と職業の役割 エ 進路相談

本校では、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要となる能力や態度を育てることに取り組みます。キャリア発達（社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を実現する過程）を促すことができるように、計画的に推進します。来年度から取り組むアントレプレナーシップ教育にも関わることであり、保護者や地域の皆様の御支援を得ながら、計画や体制をつくることに尽力して参ります。

南中学校の学力について②

1 全国学力・学習状況調査の結果

4月に国語、数学、英語が実施されました。英語は、4月に聞くこと・読むこと・書くこと、5月に話すことを分けて、調査が実施されました。

教科	学力調査の結果	課題
国語	全国平均正答率を上回りました。	漢字、自分の考えを書くこと、古典の原文と現代語の文の対比、選択式の問題に課題があります。
数学	全国平均正答率を上回りました。	グラフの解釈、式の意味や事象を読み取り問題解決の方法を説明したり証明したりすることに課題があります。
英語	全国平均正答率を上回りました。	情報を正確に聞き取ること、学習した英文を活用して会話すること、自分の考えや理由を話すことに課題があります

2 学力向上対策

本校では、すでに8月初旬に対策を決めて開始しました。8月下旬に個々の成績を確認するとともに、さらに詳しく分析し、次のことを学力向上対策として実施しております。

(1) 国語

分析	対策
① 成果 ア 「話すこと・聞くこと」「書くこと」の領域は、全国の平均正答率を大きく上回りました。 イ 解答形式別の正答率が、選択式＞記述式＞短答式でした。表現する問題に粘り強く取り組めたことがうかがえました。 ② 課題 ア 問題別の集計では、自分の考えを記述する問題の無答率が、高い傾向がありました。記述式の問題について、解答を書こうとする生徒と無答の生徒の二極化が見られました。 イ 出題の趣旨で、「意見と根拠など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる」、「文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができるかどうかをみる」問題が、全国の正答率に及びませんでした。情報と情報を結び付けたり、そこから推論したりする応用力を必要とする問題が苦手である傾向が見られました。	① 基本的な「漢字の読み書き」は、基礎テスト(漢字)のための練習を継続して、文脈に適する漢字を書くことができるようにします。 ② 「話すこと聞くこと」は、落ち着いて話が聞き、内容を理解することができるよう、落ち着いた雰囲気での授業を維持します。 ③ 複数の文章を比較したり、調べたりの情報を活用して文章を書くような課題を、単元の終わりに設定します。1学期は、実施済みです。 ④ 「いいがた学びチャレンジ」(新潟県教育委員会が学力向上に向けて年5回配信する問題)の課題を活用し、課題作文の書き方を繰り返し指導します。特に、条件が指定されている問いの答え方について、答の書き方を指導します。

(2) 数学

分析	対策
① 成果 ア 図形、関数、データの活用は、全国の平均正答率を上回りました。特に、データの活用は、全国の平均正答率を大きく上回りました。	① 授業で振り返りの時間を持ち、学習内容を自分の言葉でまとめることを取り入れる。

均正答率を大きく上回りました。 イ 知識・技能は、全国平均正答率を大きく上回りました。 ウ 解答形式別の正答率は、短答式が全国の平均正答率を大きく上回りました。 ② 課題 ア 記述式の問題で、自分の立式や答を導き出す過程を説明する問題や、文字式やグラフを見て読み取り解答する問題を苦手とする傾向が見られました。 イ 選択式の問題で、「自然数」「平面の決定」「反比例の比例定数」などの言葉の意味を忘れており、正しく選べない傾向が見られました。 ウ 問題文が長いと、記述式の問題で無答率が高くなる傾向がありました。	② 全国学力・学習状況調査の問題を、単元のまとめとして復習します。 ③ 文字式・式の計算、関数(比例・反比例、1次関数、2乗に比例する関数)の場面で、文字が表す意味やグラフの読み取りを指導します。 ④ 「〇〇になる理由を説明しなさい／証明しなさい」などの問題を、授業や小テスト、定期テストで取り上げて指導します。
---	--

(3) 英語

分析	対策
① 成果 ア 「聞くこと」「読むこと」「書くこと」は、いずれも全国の平均正答率を大きく上回りました。 イ 「書くこと」の問題では、短答式でも記述式でも全国の平均正答率を上回りました。 ② 課題 ア 解答形式別の正答率が、選択式＞短答式＞記述式でした。日常的な話題について相手が求めている情報を把握し、事実や自分の考えを整理し、まとまりのある英文を書く問題が苦手である傾向が見られました。 イ 「事実・情報を伝える」と「考えや意図を伝える」という言語の働きを理解して、事実と考えを区別する語彙を見分けることに課題がありました。	① 英単語テスト(年6回)の練習を通して、基本的な語彙力の増強に切れ目なく取り組みます。 ② 基本文を定着させ、応用することがするための練習が必要です。基本文の暗記を土台として、単語を入れ替えて様々な意味を表現することができるよう指導します。 ③ 会話文を作る練習を、定期テストの準備期間で実施します。教科書を用いて、オリジナルのスキットを作成する課題を出します。 ④ 長文の速読即解の時間を設けます。制限時間内に、教科書の英文を日本語の語順ではなく英語の語順で理解して解答することができるように、速読の意識を高めます。 ⑤ 前時の復習で英問英答をするときに、単語で答えたことを成文で答えさせる2段階解答を指導します。

南中生の活躍

※名前は紙面に掲載しました。

【令和5年度長岡市民スポーツ祭兼秋季市民卓球大会中学生男子1年の部】

3位トーナメント 第1位

【第73回社会を明るくする運動】作文コンテスト 中学生の部 地区努力賞

【見附市スポーツ協会】競技成績優秀賞

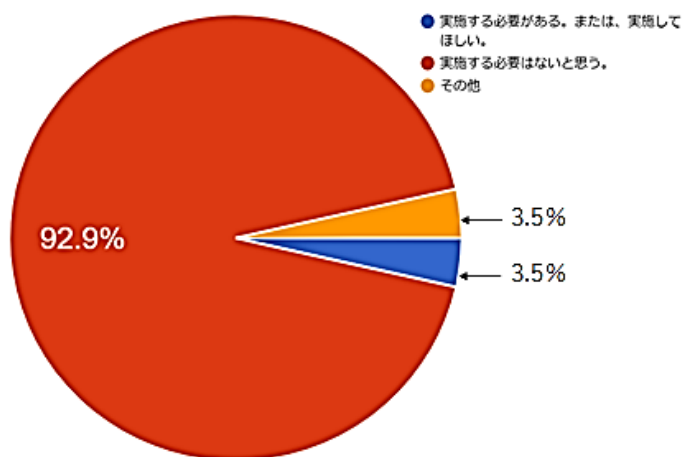
第54回全国中学校ソフトテニス大会女子個人戦出場

令和6年度教育活動アンケートについて

9月に、生徒及び保護者の皆様から、アンケートに回答していただきました。御協力くださり、ありがとうございました。結果とともに、来年度以降の教育活動の見通しをお知らせします。

1 PTA地区懇談会について

(1) 結果



実施する必要はないと思う	92.9%
実施する必要がある／してほしい	3.5%
その他	3.5%

(2) 主な理由

① 「必要ない」

- 文書等で配付して分かるなら、開催する必要はないと思う。
- 時間の都合を付けにくい。
- 全体で相談できる話題が少ない。何かあるときは、個別に相談する。
- 参加人数が少なく、多くの人の意見を聞く場になっていない。

② 「必要がある」

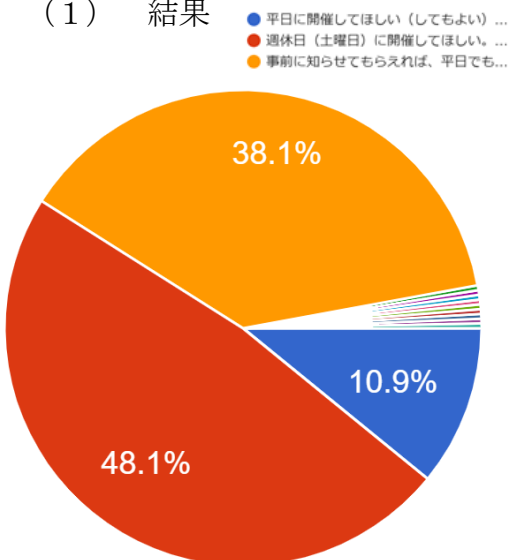
- 地区ごとに伝えたい内容がある。周

知できていると感じるのは、一方通行の話だと思う。

- 直接先生と話す機会が少ないため、文面ではなく会って意見交換ができればいいと思う。

2 学校行事について

(1) 結果



平日に開催してほしい（してもよい）	10.9%
週休日（土曜日）に開催してほしい	48.1%
事前に知らせてもらえれば平日でもよい	38.1%
その他 ○ 今まで通りでよい。 ○ 日曜日に開催する。平日が一番困る。土曜日は仕事が休みでないときもあるので、日曜日が一番助かる。 ○ どちらでもよいが、弁当持参は保護者にとっては負担なので、できるだけ給食対応してもらいたい。特に、予備日まで弁当持参というのはやめてほしい。 ○ 学年種目等、保護者が見れていない競技があるため、半日にする理由が分からない。 ○ 体育祭は土曜日、合唱コンクールは平日がよい。 ○ 意図に沿った開催日を希望。対内的（保体や道徳の延長、学び場）要素が強ければ平日開催。対外的（発信）要素が強ければ土日開催。対外的要素が強いようでしたら視聴者が集まる週休日がよいです。 ○ 生徒だけで開催すれば、いつでもよいと思う。	2.9%

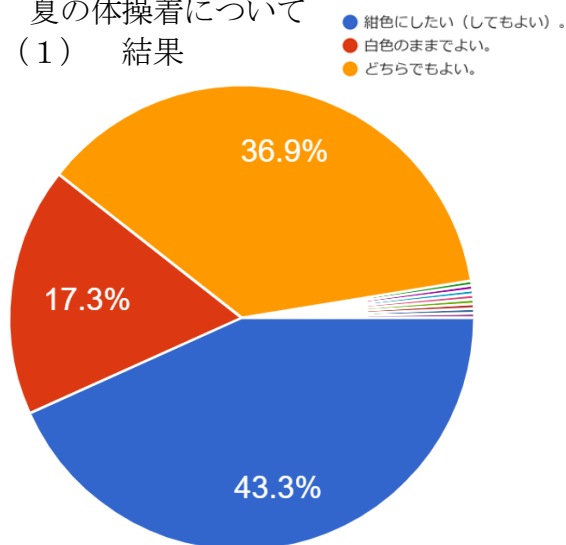
(2) 主な理由

① 平日開催	② 週休日（土曜日）開催	③ 事前連絡があればどちらでもよい
○ 振替休日があると仕事の関係で困る。 ○ 平日でも休日に実施すると振替休日が発生するから。平日開催なら平日、授業の一部として実施すればよいと思う。 ○ 土日は他の兄弟の予定もあるため。 ○ 週末だと下の子を保育園に預けられず、連れて行かざるを得ないため。 ○ 先生達も働き方改革！土日休んでくださ	○ 仕事が休みだから。 ○ 振休がほしいから。 ○ 土日は仕事が休みの保護者が多いと思うから。 ○ 下の子も連れて行けるし、中学校がどんな所かを下の子も把握できるから。 ○ 夫婦共に参観できるため。 ○ 振替休業日があると嬉しいから。	○ 休みが取れるから。 ○ 事前に分かれば仕事の調整ができるからです。 ○ しっかり練習して、本番を迎えられればよいと思っていますから。 ○ 実施に合わせて仕事を休むことはできます。午前午後実施となると家と学校を往復するので、その時間なりを考えていただい

い!平日でも、見たい人は休んでかけつけるので。振替日の月曜日が休みじゃなくなってよいから。 ○ 休みを取るし、給食を食べてもらって、弁当を作る手間を省きたい。 ○ 月曜が代休で留守番の心配をするなら、平日で午前中だけ見に行く方がいい。	○ 仕事の都合上のため。保護者などが見に来れるから。	てならよいと思います。 ○ 部活動、スポ少の将来の状況予想を考えて。
--	-----------------------------------	--

3 夏の体操着について

(1) 結果



紺色にしたい（してもよい）。	43.3%
白色のままでよい。	17.3%
どちらでもよい。	36.9%
その他 ○ どちらでも良いが、今の体操着も着続けられるように配慮してほしい。サイズアウトなら仕方ないが、それ以外の理由での買い替えは金銭的に負担。 ○ 選べるようにしたい。 ○ 新入生は紺色で統一。在校生はどちらも着られるようにしてもらいたい。 ○ 吸湿速乾素材。 ○ 一色にこだわらず、選択できるようにしてもらいたい。 ○ 名札を付けているので、その子が着たいものを着ればよい。在校生の再購入を強制するなら、学校で負担してもらいたい。 ○ 紺色にしてみてもよくなかったら、白色に戻すことができればよい。 ○ 紺でよいと思います。指定でなくても紺であればよいかと。指定のものだと、安いわけではないので、サイズ合わなくなったり汚れてもすぐに替えられる余裕がないです。	2.5%

(2) 主な理由

① 紺色	② 白色	③ その他
○ 下着が透けにくいから。 ○ 色が変わっても別にいいから。 ○ 汚れが目立つため。それとは別にソックスも黒で可にしてほしい。西中は去年から可とのこと。上着の汚れがとなるのであれば、靴下もぜひ検討いただきたい。 ○ 汚れが目立ちにくい。女子は、下着が透けにくい。 ○ 透けないということでは賛成。暑さ対策ということではよく分からない。もっと他に議題があると思う。 ○ 統一感がある。	○ 紺色は良い案だが、また購入するとなると費用がかかる。 ○ 清潔感があるから。下着に気を付けるのも勉強。 ○ 今のデザインがよいと思う。 ○ 白を持っているから。 ○ 濃い色だけだと色のバランスが悪いから。 ○ 3年の1年間のために買い直すのはもったいない。 ○ 紺にした場合、Yシャツから透けそうですが。 ○ 紺色だと暑そうだから。靴下は黒、紺にしてほしいです。 ○ 買い替えが大変だから。 ○ 今年度で卒業するため。	○ 男子なのでどちらでも。女性の意見に合わせてください。 ○ 長く使えるから ○ 透けることを優先すれば違う紺に変えるべきだとは思いますが、紺になると白より暑さを感じると思うのでどちらがよいのか分かりません。 ○ どちらでもよいのですが、紺に変更になった場合の購入費用を考えると悩みます。 ○ なし。 ○ うちの子が今後購入することが無い。

以上の結果を参考にして、令和6年度以降の教育活動を次のようにしたいと考えております。

1 地区懇談会について：実施しない。

2 学校行事について

(1) 体育祭：9月下旬の平日に実施する予定です。理由は、熱中症対策と、県央地区新人大会の期日変更に伴う対応のためです。来年度は、県央地区新人大会が10月初旬開催される見通しです。そのため、9月中旬から下旬の週休日は、練習に充てることになると考えられます。

(2) 合唱コンクール：10月下旬の土曜日に実施したいと考えております。見附市文化ホール「アルカディア」の予定により、変更する場合があります。

学校行事の週休日開催は、休日の部活動の地域移行や習い事などで週休日の予定が多様になることを想定して、段階的に平日開催へ移行したいと考えております。

3 夏の体操着について：令和7年度から紺色にする予定で、今後の移行を進めます。令和9年度までを移行期間として、その期間は白と紺のどちらでもよいこととしたいと考えております。